

## I 研究の概要

### 1 研究テーマ

金融・金銭教育を通し社会の中で主体的に行動できる能力と態度の育成  
～教材（ワークシート・新聞等）の活用，金融体験，外部講師の講話等を通して～

### 2 テーマ設定の背景

#### (1) 生徒の実態

本校は、素直で元気な生徒も多く、明るい雰囲気のある学校である。ただ、学習面では、教員から指示された内容については真面目に取り組むものの、主体性や積極性に欠ける面が見受けられる。また、従来、金融・金銭の働きや生活設計の必要性についての学びが少なく、自らの将来展望や生き方を十分に考えることなく卒業し、そのまま社会人になってしまう人が多かったように見受けられた。そこで今回の金融・金銭教育を通して自分の暮らしや社会について深く考えさせ、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けてコミュニケーション能力をしっかりと身に付けさせ、主体的に行動できる能力と態度を育成する。

#### (2) 社会情勢の変化と今後の金融・金銭教育

新型コロナウイルスの感染拡大は、社会のシステムや人々の生活に大きな影響を及ぼしている。外出自粛要請により、経済・雇用環境が不安化する中で、働き方が変わり、教育の在り方にも大きな変革が迫られている。また、日常の消費活動の態様や、それに伴う決済手段に大きな変化が生じている。すなわち、現金を介した感染リスクが意識され、一部の国では店舗における現金受取りの一時停止や中央銀行によるコンタクトレス（非接触）決済の推奨などがみられた。また、外出自粛に伴いe-commerce（電子商取引）の利用が増加したことを背景に、キャッシュレス決済の利用が増加している可能性がある。今回の感染拡大を機にキャッシュレス決済は加速局面を迎えることも考えられるが、他方でこれに伴って生じる恐れがあるデジタル・ディバイド（情報格差）問題などの課題についても適切に対処していくことが求められる。

金融を取り巻く環境が大きく変化しているなかで、私たちは、金融・金銭に関する幅広い知識・技能を身に付け、それらを活かして判断し、意思決定する能力、すなわち金融リテラシー（知識・判断力）を培うことが、これからの時代をより良く生きるためには欠かせないのではないかと考える。

#### (3) 商業教育を活かした金融・金銭教育

商業教育の中での金融・金銭に関する学習は、教科（商業）のビジネス基礎や簿記などの科目の中で学習させている。今回の金融・金銭教育においては、担当教員と生徒が作成したワークシートを活用し、教科（商業）の科目の学習と関連付けながら学習することにより、社会で役立つ生きた金融・金銭教育で知識と技能を育成する。

## 3 金融・金銭教育の取組み

### (1) 令和2年度（委嘱1年目）の取組み

#### ①クラス，教科（科目）

3年3組，情報処理科（総合実践，課題研究，ビジネス情報）

#### ②研究の実際

ア ワークシートを活用した金融・金銭教育（お金，金融（銀行），株式，キャッシュレス，家計簿）

イ 新聞を活用した金融・金銭教育（新聞記事と金融，株価の変動表作成と分析）

ウ 外部講師による金融・金銭教育…外部講師（銀行のしくみ・株式）

### ③研究内容

ア 実態調査（事前） イ 教材作成（ワークシート） ウ 実証学習（教材活用）  
エ 実態調査（事後） オ 評価・分析・課題

### ④研究の成果

1年目は、研究の実際に関連した事前調査を実施し、生徒の回答結果を分析のうえ、どのような学習が必要かを担当教員が考え、作成した教材を生徒に教える金融教育を行った。その中で、金融に関する基本的な知識・技能を身に付けさせることはできたが、研究テーマである「社会の中で主体的に行動できる能力と態度の育成」に関しては、事後調査の結果をみると十分に達成することができなかった。

#### (2) 令和3年度（2年目）の取組み

##### ①クラス，教科（科目）

ア 3年3組，情報処理科（総合実践，課題研究，ビジネス情報）  
イ 全校生徒を対象（朝読書・SHR）

##### ②研究の実際

ア お金の管理A（小遣い帳作成など）…（対象：全校生徒）朝読書・SHR  
イ お金の管理B（家計簿・SDGsなど）…（対象：3年3組）外部講師  
ウ 新聞記事を活用した金融教育…（対象：3年3組）  
エ 株式と金融…（対象：3年3組）4月～11月までの継続学習：外部講師  
オ ライフプランと金融…（対象：3年3組）外部講師  
カ 銀行・キャッシュレスを学ぶ…（対象：3年3組）外部講師

### ③研究内容

ア 実態調査（事前）…研究内容に沿って金融と関わる課題を調査・確認  
イ 課題を解決するための教材作成（ワークシートなど）

(ア) 商業科目，新聞，進路，家庭生活，企業との関連性を持たせる

(イ) 生徒，他教科職員，PTA，外部講師と連携して教材を作成する

##### ウ 実証学習

個別学習，グループ学習，発表会，Web教材，外部講師，Q&Aなど

エ 実態調査（事後）…課題を解決できたか確認 ※新たな課題→イに戻る

オ 評価，分析，課題

### ④研究成果（予定）

2年目は、事前調査の結果に即した教材を、生徒や他教科教員・外部講師など関係者と共同で作成・活用している。上記②の実際の研究にあったっては、初めに生徒の実態調査を行い状況把握のうえで授業計画を作成。授業では、生徒が下記Ⅱに記載の各課題に沿った自己の現状分析・まとめ，発表，自己・相互評価を行わせる。また，生徒に外部講師から各研究に関連した専門的知識を学ばせることで，興味・関心を持たせる。最後に生徒が主体的に行動できたかを事後調査で確認し，課題等があればそれを補う教材を作成のうえ，再学習して主体的に行動できるよう継続した金融教育を行う。

## Ⅱ 研究の実際

1 お金の管理A（小遣い帳作成など）…全クラスの生徒を対象，朝読書・SHRの時間に実施

### (1) 目的

お金の管理で「収支の勘定項目を考え，レシートなどの管理，小遣い帳・収支報告書の作成・分析など」の学習を通し，これから「お金」の事としっかりと向き合い，社会人になっ

ても困ることがないように、しっかりと金銭感覚を身に付ける。

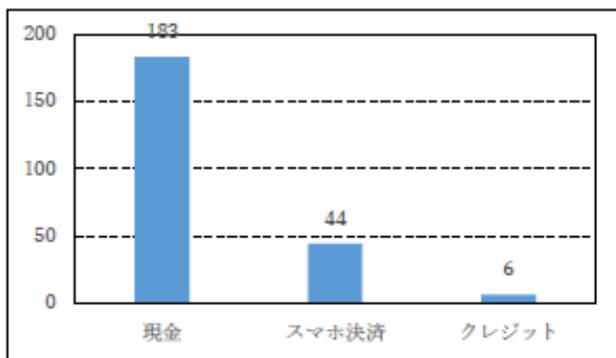
(2) 令和3年度「お金の管理A（小遣い帳作成など）」授業計画表

	時限	学習内容
1	SHR	お金の管理1（実態調査1）
2	SHR	お金の管理2（収入・支出・貯蓄の項目と内訳の学習1）
3	SHR	お金の管理3（収入・支出・貯蓄の項目と内訳の学習2）
4	SHR	お金の管理4（実態調査2）
5	SHR	お金の管理5（収入・支出・貯蓄の項目と内訳の学習3）
6	SHR	お金の管理6（レシート・領収書の管理・記録） ※生徒に家で11月分の自分のレシート・領収証等を管理させる
7	SHR	お金の管理7（小遣い帳の作成） ※生徒に家で11月分の自分の小遣い帳を作成させる
8	SHR	お金の管理8（収支報告書の作成） ※生徒に家で11月分の自分の収支報告書を作成させる
9	SHR	お金の管理9（収支報告書の分析） ※生徒に家で11月分の自分の収支報告書をもとに分析させる
10	SHR	お金の管理10（実態調査3，感想） ※課題を分析する
11	職朝	実態調査3・感想の報告
12	SHR	実態調査4（12月分の生徒のお金の管理の取り組み調べ）

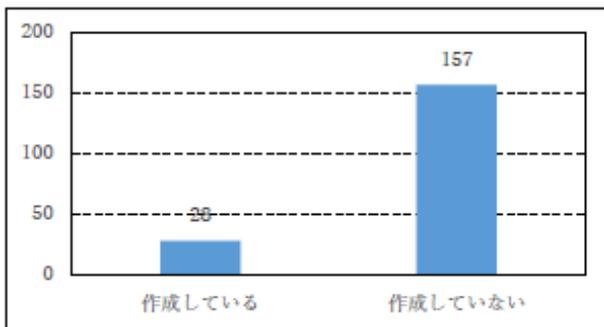
(3) 実証学習

〔1日目〕お金の管理1（実態調査1）…（185人回答：91%）

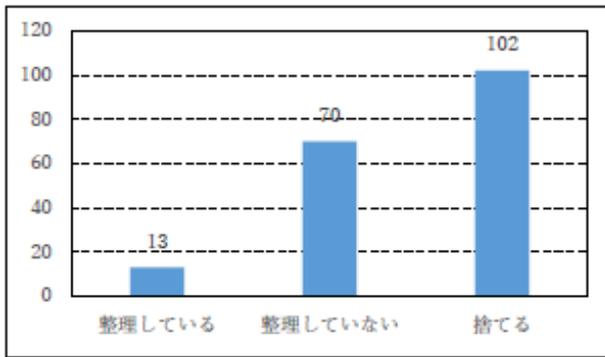
Q1 あなたは、お店で商品を買うとき何で代金を支払いますか？（複数可）



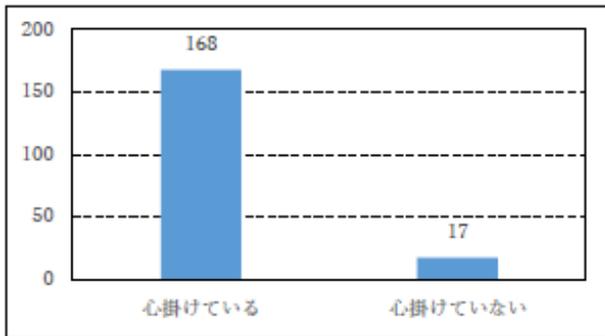
Q2 あなたは、小遣い帳を作成していますか？



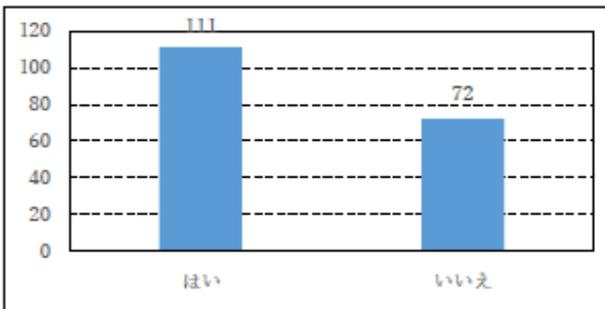
Q3 あなたは、お店の領収書やレシートを整理（管理）していますか？



Q4 あなたは、無駄遣いをしないように心掛けていますか？



Q5 家庭で保護者の方から「お金の管理」について教わる機会がありましたか？



〔2日目〕 お金の管理2（収入・支出・貯蓄の項目と内訳の学習1）

- ・表紙の作成，収入・支出・貯蓄の内訳に該当する項目を覚え，綴じひもで綴じる。（表紙）
- ※項目は商業科の簿記との関連性

令和3年度

**金融・金銭教育**

「お金の管理」

( )年( )組( )番  
氏名( )

鹿児島県立蒲生高等学校

金融教育 お金の管理2

(収入・支出・貯蓄の項目と内訳の学習1)

( )番 氏名( )

1. 下の左側の収入・支出・貯蓄の内訳が、右側の項目に分類されることを学習しましょう。

(1) 収入

[内訳]	[項目]
<input type="checkbox"/> 保護者からお小遣いをもらう	小遣い
<input type="checkbox"/> 許可されたアルバイトのお金	アルバイト料
<input type="checkbox"/> お正月にお年玉をもらう	お年玉
<input type="checkbox"/> その他に得た収入	雑収入

(2) 支出

[内訳]	[項目]
<input type="checkbox"/> 紙幣、ノート、消しゴムなど	文房具費
<input type="checkbox"/> 病院（治療費）など	医療費
<input type="checkbox"/> 非営利・お菓子代・飲み物	食料費
<input type="checkbox"/> 携帯電話料、切手代など	通信費
<input type="checkbox"/> バス、電車代、ガソリン代など	交通費
<input type="checkbox"/> 部活関係の費用	部活費
<input type="checkbox"/> 洋服、靴など	衣料費
<input type="checkbox"/> ゲームなど	娯楽費
<input type="checkbox"/> 本関係	書籍費
<input type="checkbox"/> その他	雑費

(3) 貯蓄

[内訳]	[項目]
<input type="checkbox"/> 銀行や信用金庫に預ける	普通預金
<input type="checkbox"/> 郵便局やJAに預ける	普通貯金
<input type="checkbox"/> 貯蓄箱にお金を貯める	貯蓄箱

【用語の説明】

- ①収入…「お小遣い」などでもらったお金、自分にとってプラスになるお金
- ②支出…「治療費」などの購入費など、自分にとってマイナスになるお金
- ③項目…内訳をわかりやすく分類するために使われる
- ④貯蓄…銀行や郵便局などにお金を預けること

〔3日目〕 お金の管理3（収入・支出・貯蓄の項目と内訳の学習2）

・収入・支出・貯蓄の内訳と項目を線で結び、裏面の解答で確認。

1. 下の左側の収入・支出・貯蓄の内訳が、右側の項目のどれに分類されるか定規を使って線でつないでみましょう。

**(1) 収入**

〔内訳〕	〔項目〕
<input type="checkbox"/> 許可されたアルバイトのお金	小遣い
<input type="checkbox"/> その他に得た収入	アルバイト料
<input type="checkbox"/> 保護者からお小遣いをもらう	雑収入

**(2) 支出**

〔内訳〕	〔項目〕
<input type="checkbox"/> ゲームなど	文房具費
<input type="checkbox"/> 部活関係の費用	医療費
<input type="checkbox"/> バス、電車で、ガソリン代など	食料費
<input type="checkbox"/> その他	通信費
<input type="checkbox"/> 弁当代、お菓子代など	交通費
<input type="checkbox"/> 携帯電話料、切手代など	部活費
<input type="checkbox"/> 本関係	衣料費
<input type="checkbox"/> 鉛筆、ノート、消しゴムなど	娯楽費
<input type="checkbox"/> 病院（治療費）など	書籍費
<input type="checkbox"/> 洋服、靴など	雑費

**(3) 貯蓄**

〔内訳〕	〔項目〕
<input type="checkbox"/> 郵便局やJAに預ける	普通預金
<input type="checkbox"/> 銀行や信用金庫に預ける	普通貯金



(2日目：普通科3年)



(3日目：普通科2年)

〔4日目〕 お金の管理4（実態調査2）…（190人回答：93%）

Q1 下の(1)収入，(2)支出，(3)貯蓄の内訳と項目を見て，自分に照らし合わせて該当するものに○印を項目の右側の（ ）内に書きなさい。支出・貯蓄については，実際に自分の所持するお金等で支払った，預けた項目だけに○印をする。

**(1) 収入**

〔内訳〕	〔項目〕
<input type="checkbox"/> 保護者からお小遣いをもらう	小遣い (○)
<input type="checkbox"/> 許可されたアルバイトのお金	アルバイト料 ( )
<input type="checkbox"/> その他に得た収入	雑収入 (○)

**(2) 支出**

〔内訳〕	〔項目〕
<input type="checkbox"/> 鉛筆、ノート、消しゴムなど	文房具費 ( )
<input type="checkbox"/> 病院（治療費）など	医療費 ( )
<input type="checkbox"/> 弁当代、お菓子代など	食料費 (○)
<input type="checkbox"/> 携帯電話料、切手代など	通信費 ( )
<input type="checkbox"/> バス、電車で、ガソリン代など	交通費 (○)
<input type="checkbox"/> 部活関係の費用	部活費 ( )
<input type="checkbox"/> 洋服、靴など	衣料費 ( )
<input type="checkbox"/> ゲームなど	娯楽費 (○)
<input type="checkbox"/> 本関係	書籍費 ( )
<input type="checkbox"/> その他	雑費 (○)

**(3) 貯蓄**

〔内訳〕	〔項目〕
<input type="checkbox"/> 銀行や信用金庫に預ける	普通預金 (○)
<input type="checkbox"/> 郵便局やJAに預ける	普通貯金 ( )
<input type="checkbox"/> 貯金箱にお金を貯める	貯金箱 (○)

(実態調査2) 全体集計表

(1) 収入				
	項目	回答数	割合	順番
1	小遣い	160	84%	1
2	アルバイト料	26	14%	3
3	雑収入	63	33%	2

(2) 支出				
	項目	回答数	割合	順番
1	文房具費	99	52%	3
2	医療費	11	6%	10
3	食料費	133	70%	1
4	通信費	19	10%	9
5	交通費	77	41%	6
6	部活費	23	12%	8
7	衣料費	84	44%	4
8	娯楽費	83	44%	5
9	書籍費	104	55%	2
10	雑費	64	34%	7

(3) 貯蓄				
	項目	回答数	割合	順番
1	普通預金	56	29%	2
2	普通貯金	34	18%	3
3	貯金箱	86	45%	1

〔5日目〕 お金の管理5（収入・支出・貯蓄の項目と内訳の学習3）

・生徒の使用頻度が多い項目順と新たに追加された項目名と内訳の再確認。

1. 下の(1)収入、(2)支出、(3)貯蓄の項目と内訳について学びましょう。(再確認)

(1) 収入		
No	項目	内訳
1	小遣い	保護者・祖父母からお小遣いとしてもらったお金
2	アルバイト料	長期休業中など許可されたアルバイトで得たお金
3	お年玉	お正月にお年玉でもらったお金
4	雑収入	その他の人からもらったお金など

(2) 支出		
No	項目	内訳
1	食料費	弁当、パン、お菓子、飲み物など
2	書籍費	本、辞典、雑誌など
3	文房具費	鉛筆、ノート、消しゴム、筆箱、ボールペン、定規など
4	衣料費	洋服、靴下、靴、帽子、肌着、手袋など
5	娯楽費	ゲームなど
6	交通費	バス代、電車代、ガソリン代など
7	部活費	部活関係の費用
8	通信費	携帯電話料、切手代など
9	医療費	病院（治療費）、薬代など
10	教育費	習い事など
11	電化製品	パソコン、時計など
12	雑費	その他（アクセサリ、コンタクトなど）

(3) 貯蓄		
No	項目	内訳
1	貯金箱	貯金箱にお金を貯める
2	普通預金	銀行や信用金庫に預ける
3	普通貯金	郵便局やJAに預ける
4	その他貯蓄	その他（保護者に預ける、上記1～3以外の貯蓄など）



(5日目：普通科2年)

〔6日目〕 お金の管理6 (レシート・領収証の管理・記録)

- レシートの品名横に項目名記入。領収証が無いときは自分で領収証作成。裏面解答で確認。
- ※生徒に家で11月分の自分のレシート・領収証等を管理させる。

(レシート・領収証等の管理)

( )番 氏名( )

1. Aさんの10月分のレシートなどの商品名を見て、その横に先週金曜日に配布されたプリントを参照しながら項目名を例題にならって記入しなさい。但し、領収証が無い場合は自分でノートに日付・項目と内訳、項目名を記入する。

【例題】

(1) 

コンビニ	
10月4日(月)	☞部活帰り
メロンパン	¥120 (食料費)
雑誌	¥200 (書籍費)
消しゴム	¥100 (文房具費)
レジ袋	¥5 (雑費)
合計	¥425

(2) 10月7日(木)に購買部で昼食用に唐揚げ弁当(¥350)を買った。☞休み時間  
(例) 10/7(木) 唐揚げ弁当 (食料費) ※忘れないように記録する

【練習問題】

(1) 

ドラッグストア	
10月12日(火)	☞部活帰り
〇〇薬	¥500 (医療費)
チョコレート	¥100 (お菓子)
レジ袋	¥5 (雑費)
合計	¥605

(2) 

ガソリンスタンド	
10月14日(木)	☞部活帰り
ガソリン	¥700 (交通費)
合計	¥700

(3) 

10月17日(日)	
	☞休日に買い物に行く
洋服	¥1,200 (衣料費)
レジ袋	¥5 (雑費)
合計	¥1,205

(4) 10月20日(水) 〇〇部の部費¥600を支払った。☞休み時間  
10/20(水) 〇〇部の部費 (部活費)

(5) 10月26日(火) 喉が痛かったので自動販売機でお茶(¥130)を買った。☞昼食時間  
10/26(火) 自動販売機のお茶 (食料費)



(6日目：普通科3年)

〔7日目〕 お金の管理7 (小遣い帳の作成) ※生徒に家で11月分の自分の小遣い帳を作成させる

- 前回作成したレシート・領収証を見ながら小遣い帳を作成。

10月分の小遣い帳

月	日	曜	項目	内訳	収入	支出	残高	評価
10	1	金	前月繰越	前月(9月末)の残高	1,000		1,000	-
"	2	土	小遣い	保護者から小遣い	5,000		6,000	-
"	4	月	食料費	メロンパン		120	5,880	×
"	"	"	書籍費	雑誌		200	5,680	×
"	"	"	文房具費	消しゴム		100	5,580	○
"	"	"	雑費	レジ袋		5	5,575	×
"	7	木	食料費	唐揚げ弁当		350	5,225	○
"	12	火	医療費	〇〇薬		500	4,725	○
"	"	"	食料費	チョコレート		100	4,625	×
"	"	"	雑費	レジ袋		5	4,620	×
"	14	木	交通費	ガソリン		700	3,920	○
"	17	日	衣料費	洋服		1,200	2,720	○
"	"	"	雑費	レジ袋		5	2,715	×
"	20	水	部活費	〇〇部の部費	500		2,215	○
"	26	火	食料費	自動販売機のお茶		130	2,085	×
"	29	金	普通預金	施錠へ預ける	1,000		1,085	○
"	31	日	次月繰越	残高を11月へ繰越		1,085	0	-

9/16	ガソリン		¥602	¥9,398
9/16	昼ご飯		¥300	¥9,098
9/19	お菓子		¥259	¥8,839
9/19	電車代		¥760	¥8,079
9/18	髪切		¥1,650	¥6,429
9/18	お小遣い	¥4,000		¥10,429
9/30	月終わり	¥4,000	¥3,571	¥10,429
10/1	昼ご飯		¥400	¥10,029
10/3	妹のプレゼント		¥1,320	¥8,709
10/10	本買った		¥1,430	¥7,279
10/11	服		¥3,300	¥3,979
10/31	月終わり	¥0	¥6,450	¥3,979

※生徒が作成した小遣い帳  
情報処理科3年女子

※評価は買ったあとに必要な物は○, 必要ない物は×

- 〔8日目〕 お金の管理8（収支報告書の作成） ※生徒に家で11月分の自分の収支報告書を作成させる
- ・ 前回作成した小遣い帳をもとに収支報告書を作成

**10月分 収支報告書**

小遣い帳の内訳を見て項目ごとにまとめて書きなさい。

(1) 収入

No	項目	金額	備考
1	前月繰越	1,000	9月末
2	小遣い	5,000	保護者から
合計		(6,000)	

(2) 支出

No	項目	金額	備考
1	食料費	700	パン、唐揚げ弁当、チョコレート、お茶
2	書籍費	200	雑誌
3	文房具費	100	消しゴム
4	衣料費	(1,200)	洋服
5	交通費	700	ガソリン
6	部活費	500	部費
7	医療費	500	〇〇薬
8	雑費	(100)	レジ袋
合計		3,915	

(3) 貯蓄

No	項目	金額	備考
1	普通預金	(1,085)	銀行
合計		1,000	

(4) 差引収支（次月繰越）

収入合計 - 支出合計 - 貯蓄 = 次月繰越  
 6,000 - (3,915) - 1,000 = 1,085



(8日目：普通科1年)

- 〔9日目〕 お金の管理9（収支報告書の分析） ※生徒に家で11月分の自分の収支報告書をもとに分析させる
- ・ 前回作成した収支報告書を見て、来月から気を付けることを分析※裏面の回答例で確認

**収支報告書の分析**

1 支出の「項目と備考」を見て、来月から気を付けなければならないことを(例)にならって箇条書きで書いてください。

(例) 学校帰りに、パンやお菓子を買っていたので来月は控えるようにする。

雑費のレジ袋は、エコバックを使う。

---

2 貯蓄について、思ったことを書いてください。

貯蓄できる月は、毎月1000円を貯蓄する。

---

3 来月の目標

無駄遣いしないようにする。

**収支報告書の分析（解答例）**

1 支出の「項目と備考」を見て、来月から気を付けなければならないことを(例)にならって箇条書きで書いてください。

(例) 学校帰りに、パンやお菓子を買っていたので来月は控えるようにする。

- ・ お茶などは、なるべく水筒に入れて学校へ持って行くようにする。
- ・ 雑誌を買ったが、これからは図書室の本を借りて読むようにする。
- ・ けがや病気にならないように、健康管理に気を付ける。病院代、薬代を節約する。
- ・ レジ袋を買っていたので、これからは家にあるエコバックを使うようにする。

---

2 貯蓄について、思ったことを書いてください。

- ・ 来月も少しでも貯蓄できるようにする。

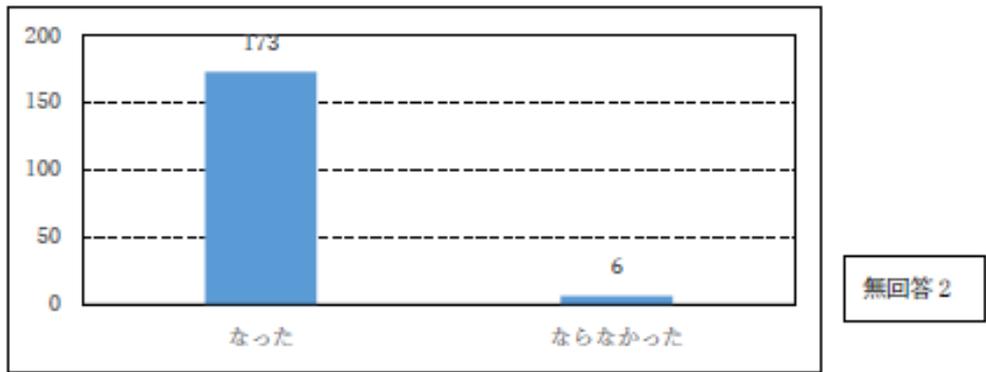
---

3 来月の目標

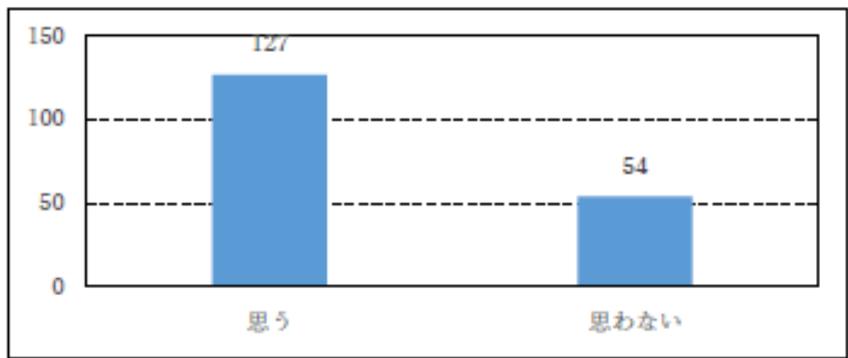
- ・ 来月は、無駄遣いしないよう、なるべく必要なものだけを購入し、節約に心掛ける。

〔10日目〕 お金の管理10（実態調査3）…（181人回答：89%）

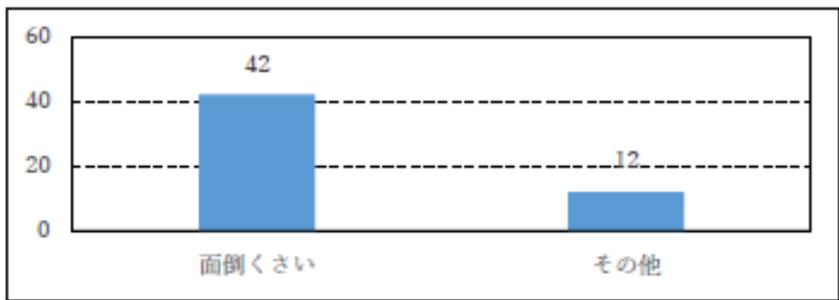
Q1 お金の管理について10日間学習しましたが、勉強になりましたか？



Q2 これから月ごとに「項目を考え、レシートなどの管理、小遣い帳の作成、収支報告書の作成・分析」をしてみたいと思いますか？



Q3 Q2で「思わない」と答えた人はなぜですか？…（54人回答）



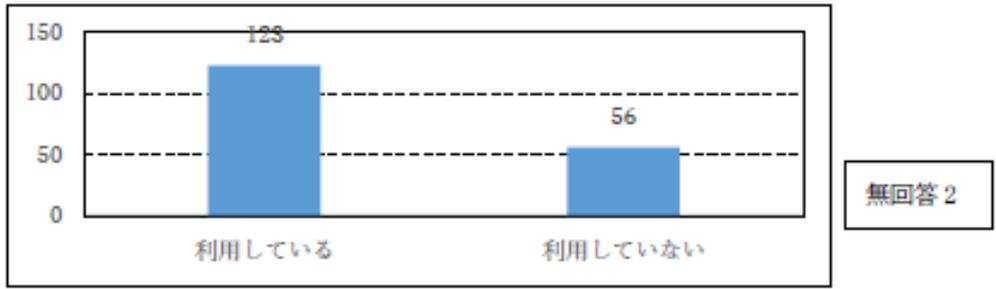
※その他の理由

・後からしなくなるから、得することがない
・小遣い帳がなくてもお金の管理はできる
・忘れることがあるから、スマホで管理
・頭の中で考えるだけで十分だから、時間がない
・レシートなどすぐに捨てるので
・継続して書かない、小遣いをもらってない

Q 4 あなたは、買い物をするときにエコバッグを利用していますか。

※ SDGs (12 つくる責任, つかう責任)

持続可能な方法で生産・消費をして、環境への悪影響を減らせるようにする



Q 5 お金の管理で、その他に必要なことがあれば書いてください。(箇条書き複数可)

Q 5	記述	・衝動買いをしない, 貯蓄をする, 貯金箱に貯める, 節約
回答数	24	・1か月使うお金を決め, それ以外は財布に入れたい
割合	13%	・レシートを管理, レシートが無いものは自分で記録する
		・財布にお金を入れない, 税金の管理をする, 小遣い帳を作る
		・レシートをもらうようにする, 財布を無くさないようにする

Q 6 「お金の管理」で学んだことに関する感想を書いてください。

※普通科 1年

お小遣い帳を作成することで、自分が支出に何を使ったのかわかり、少しでも減らせる項目があるのを理解できるのでいいと思いました。今月の支出で減らせる項目を来月で減らし、繰り越した金がいくらほど来月のことまで正確に分かるのでお小遣い帳を作成して計画的に使ったり、節約できると思いました。

※普通科 2年

自分が思っているよりも実際は必要のないものがたくさんあるのではというのを考えることができました。お金の管理をすることでどのくらいお金を使っているのかわかると気づかれました。これからは、今回学んだことを生かしてお金の管理をしっかりとしていきたいです。

※普通科 2年

中学生のころは母に言われてお小遣い帳をつけていたけれど高校に上がると、友達と遊びに行ったり、自分で洋服を買ったりすると、書く項目で内容が少なくなると面倒だと感じるようになってしまいました。でも今回のことで、お小遣い帳をつけるのはいいな、と思いました。

※情報処理 3年

この10日間、「お金の管理」を学び、小遣い帳を一度ばかり作り  
おろし思うこと多かった。おろしは面倒くさいものと思っていたが、  
日をつたつて、自分や月にどれくらい使用しているのかわかり、  
お金の貯蓄の習慣をつけるために必要だと感じることもあった。  
これから、レシートも取り捨てるのではなく、小遣い帳などに  
帳簿をつけていきたい。

〔1月上旬〕お金の管理11（実態調査4）

- ・お金の管理のプリントを参考に、12月分から「収支の勘定項目を考え、レシートなどの管理、小遣い帳・収支報告書の作成・分析」を、生徒がノートなどを利用し実践しているか調査
- ・生徒が作成した小遣い帳等の一部を全職員に紹介

(4) 評価・分析・課題

全職員、特に担任の先生方の協力により、10日間という長期間の「お金の管理」学習を円滑に終わることができた。教材作成においても担当教員が生徒と一緒に考え、分かりやすい教材を作成し、活用することができた。また、情報処理科の生徒は簿記との関連性で理解できたと思う反面、普通科の生徒には、同科の学習課程にない収支の勘定項目名や収支報告書など簿記に関する知識を学習させる教材作成で苦労した。しかし、生徒の感想では、普通科の生徒もしっかりと理解し、「お金の管理をきちんとしなければならない」と考える生徒もたくさんいた。来年度以降も全校生徒を対象に、今回の教材を活用し、LHRなどでお金の管理（実態調査→領収証の管理→小遣い帳作成→収支報告書作成→分析など）についての金融教育を継続し、しっかりと「お金の管理」を身に付けさせる必要がある。

2 お金の管理B（家計簿・SDGsなど）…3年3組の生徒を対象、総合実践の授業で実施

※ 外部講師による金融教育I…（生徒27人参加）

(1) 目的

実際に金融に関わっている外部講師の方から「家計簿の作成」、「SDGsについて」などの講話をしていただくことにより、金融の本質を学び、興味・関心を持たせ今後の生活に役立てることを目的に実施。

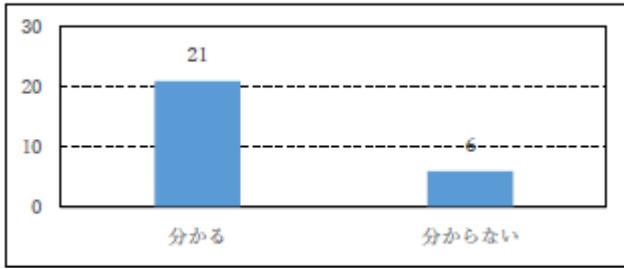
(2)

講話1：家計簿について

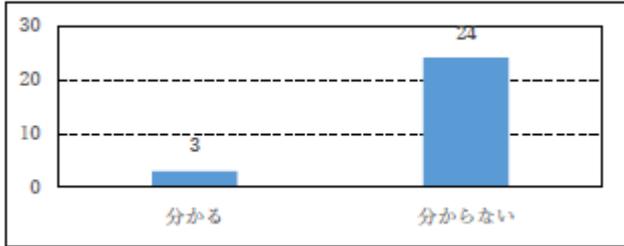
講話2：SDGsについて

(3) 実態調査1・・・(27人回答)

Q1 家計簿とは、どういうものか分かりますか。



Q2 SDGsとは、どういうものか分かりますか。



(4) 講話1：家計簿について

- ・家計管理は何のため？
- ・収入・支出とは
- ・消費支出とは など
- ・家計管理の必要性
- ・収入と支出の関係
- ・貯蓄のポイント
- ・非消費支出とは



(講話1：家計簿)

講演会の内容を聞いて大事なところはメモしてください。

1 お金の管理 (家計簿の作成) について

家計 < 収入  
支出

何のため?  
○夢の実現 ○リスクの備え

備えるには?  
○将来の収入・支出を想定・貯蓄額の目標を定む  
○毎月の家計収支を計画  
○計画に沿う。

①  $収入 - 支出 = 貯蓄$  ⇒  $② 収入 - 貯蓄 = 支出$  → 先取り貯蓄  
\*あらかじめ決めておく。

$実収入 - 非消費支出 = 可処分所得$

消費支出…日常生活を営むにあたり必要とする、食料費7%の消費を目的とした支出のこと。

(講話内容のメモ)

(5) 演習

〔演習 1〕 支出を費目に分けてみよう



(演習1)

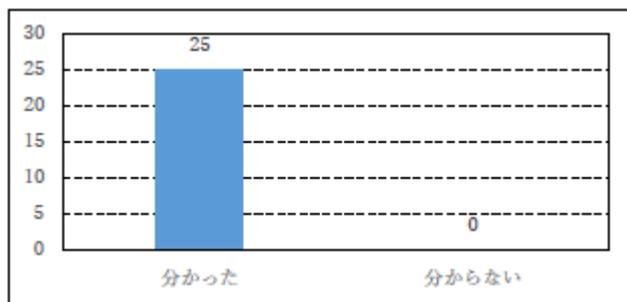


(他教科職員講話参加)

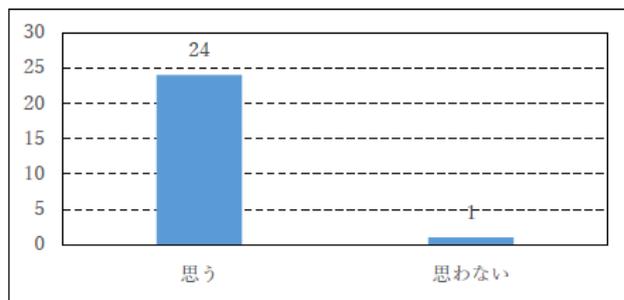
〔演習 2〕 家計予算表を作ろう

(6) 実態調査 2 … (25人回答)

Q 1 家計簿について分かりましたか？



Q 2 あなたは、将来家計簿を作成したいと思いますか？



Q 3 家計簿を作成するときに、必要なことは何だと思いませんか？

- ・貯蓄額の目標をしっかりと立てること
- ・月に関自分がどれくらいお金を使うか把握する
- ・続けること
- ・細かく書く
- ・お金の使い方を考えるなど

(7) 講話2：SDGsについて

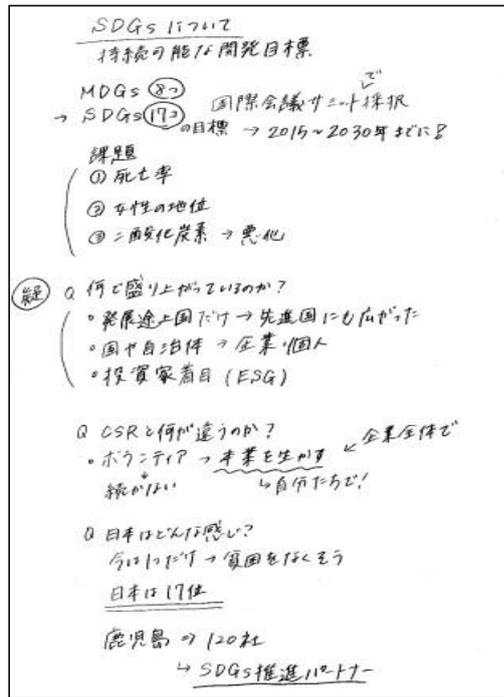
- ・持続可能な社会を目指して
- ・SDGsとは
- ・企業の取り組み
- ・個人でできるSDGsなど



(講話：SDGs)



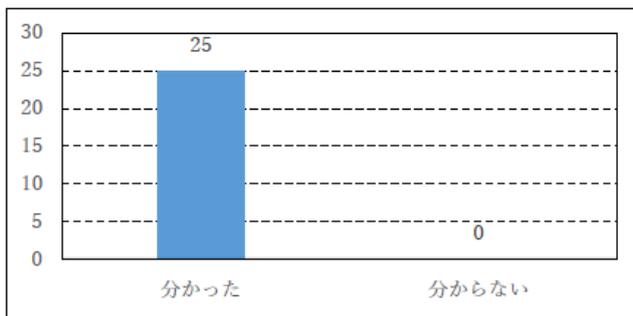
(講話：SDGs調べ学習)



(講話の内容のメモ)

(8) 実態調査3… (25人回答)

Q1 SDGsについて分かりましたか?



Q2 あなたは、どのようなSDGsを今後取り組みたいと思いますか?

- ・エコバックを持つ
- ・ペットボトルのふたと本体を分けて捨てる
- ・ゴミ拾い
- ・紙を無駄遣いしない
- ・リサイクル活動
- ・ゴミの分別
- ・自然を大切にするなど

Q3 講師の方へ講演会を受けての感想を書いてください

Aさん

5時間目は「お金の管理」について教えていただきました。

将来のために今からコツコツと貯蓄していくことが大切だと感じました。そして、残ったお金を貯蓄するのではなく、最初から貯蓄額を決めておく先取り貯蓄というものを初めて知りました。一歩暮らしをする前に知るこができてよかったです。

6時間目は「SDGsについて」を学びました。

SDGsの前にMDGsがあったことを初めて知りました。これからはエコバックを使用していこうと思いました。

B君

今日の講演を聞き、SDGsがいつかあつたのりや、どういふものかを知るこゝができた。SDGsには、目頃からしている、エコバックの所持もよくわかってきたのりかじりいた。  
人に説明イけるぐらゐの学習が出来たのり、自宅に帰たら親に話してみたいと思つた。  
これからのSDGsに含まれる、エコバックの所持や、海の清掃ボランティアを自分からしたいと思う。

### (9) 評価・分析・課題

この学習は、来年の3月に卒業する3年生のクラスを対象として設定した。高校生までは小遣い帳でお金の管理は十分であるが、卒業して就職したり、賃貸住宅で生活したりする生徒もいる。家計簿について、生徒は知ってはいるが実際に作成したことがないので、今回の講話・演習等で家計簿についての正しい知識を身に付けられたことから、卒業後に家計簿の作成に取り組み、生活に役立ててほしい。

SDGsについては、知らない生徒が多かったが、今回の講話でSDGsの歴史や役割について、知識を身に付けることができた。生徒の感想にもあるようにエコバッグを活用し、清掃などのボランティア活動に積極的に参加するなど、SDGsの達成に向けて貢献してほしい。

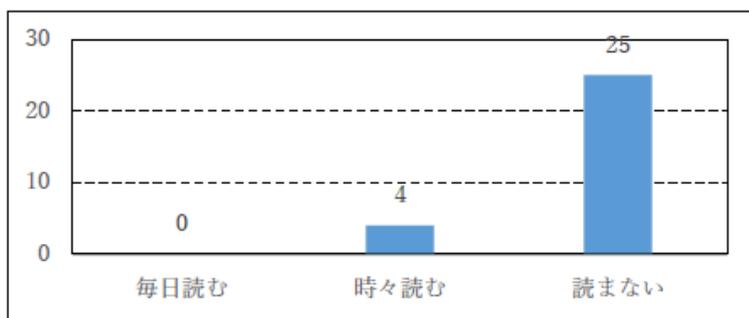
## 3 新聞記事を活用した金融教育…3年3組の生徒を対象、総合実践の授業で実施

### (1) 目的

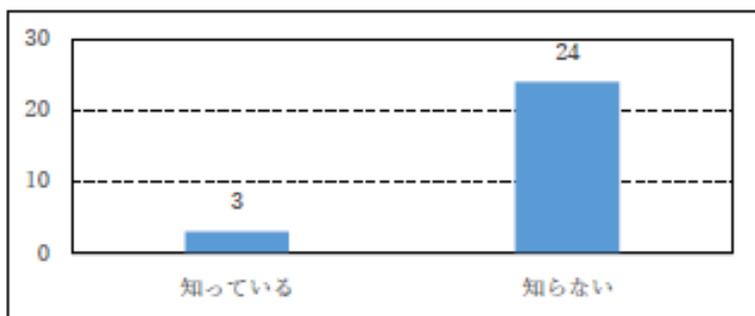
生徒に金融と関係がある新聞記事を選ばせ、金融との関係を考え資料にまとめ、発表を通し表現力の育成と経済に興味・関心を持たせ、知識を身に付けさせる。

### (2) 実態調査1 (10月21日調査)…(29人回答)

Q1 あなたは、新聞を読みますか？

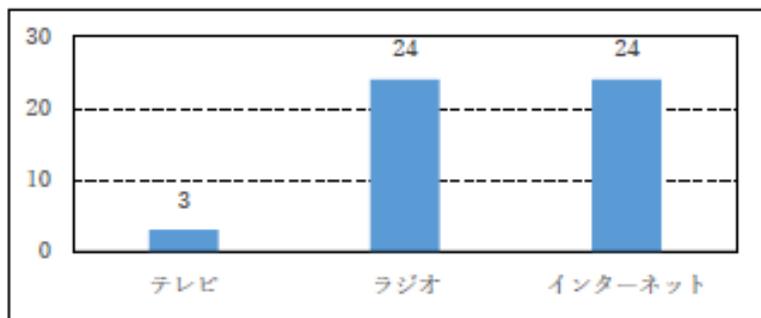


Q2 図書室に新聞が置いてあるのを知っていますか？



無回答2

3 新聞以外でどのような媒体でニュースなどの情報を得ますか？（複数可）



Q 4 金融と関わりがあるニュース名と、そのニュースが金融とどのような関係があるのか書きなさい。

- ・ 食品価格高騰 → 食品の価格が上がると消費者が買わない、経済が回らない
- ・ じゃがいも品薄 → じゃがいも商品の一時販売休止によりお店の利益が減る
- ・ バブル崩壊 → 円安になり、お金が世に回らなくなった
- ・ 電気ガス値上げ、ガソリンや灯油の価格上昇 → 家計を圧迫する
- ・ ガソリンの値上げ → レギュラーガソリンが171円と高くなった

(3) 実証学習

① 金融と関係がある新聞記事を探す。

※ 新聞記事をA3用紙にコピーする。パンチで穴を開けファイルに綴じる。

② 新聞記事を蛍光ペンで囲む。新聞記事を読み、大事なところには赤か蛍光ペンで線を引く。

③ 個別学習…パソコンで資料作成



(生徒が選んだ新聞記事)



(新聞記事を読みPCで資料作成)

### 金融教育（新聞記事と金融）：個別学習

( ) 番 氏名 ( )

1 個別学習

(1) どの新聞記事で、何面に載っていたか？  
11月4日（木）の新聞記事で一面に載っていました。

(2) 新聞記事名（タイトル名）  
新聞記事名は、「最大級の経済圏」です。

(3) 新聞記事の内容についてまとめなさい。  
日本や中国、韓国、東南アジア諸国連合（ASEAN）など計15カ国が加盟する地域的な包括的経済連携（RCEP）協定が、来年1月1日に発効すると発表された。協定が関税削減や統一ルールにより自由貿易を推進する枠組みで、輸出企業に追い風となる。日本にとって中韓との初めての経済連携協定（EPA）。加盟国の国内総生産（GDP）と人口はそれぞれ合計で世界の約3割を占め、最大級の経済圏が誕生する。

(4) 用語の説明  
・ 経済連携協定とは、関税撤廃や非関税障壁の引き下げなどの通商上の障壁の除去に加えて、サービス・投資・電子商取引などさまざまな経済領域での連携強化を含めた条約。  
・ 包括的経済連携協定とは、東アジアでの貿易自由化に向けた経済連携協定。

(5) 私たちの暮らしの中や社会全体に、どのような影響を与えるのか自分の考えも入れて書く。  
日本から輸出する自動車部品などの工業製品にかかる関税は来年1月から段階的に下がり、中国向けは自動車のエンジン部分のほとんどで将来的に撤廃。韓国向けは自動車用電子部品やゴルフクラブなどで撤廃されます。また、日本が輸入する商品も徐々に関税が下がることから、店などで売られている海外製品が安く手に入ることが予想されます。

(生徒が作成した個別学習資料)

④ グループ学習（発表・意見交換・評価（生徒間による点数付け））



（グループ学習）



（グループでの発表）

1 発表者名 ( )

(1) 新聞記事名 (タイトル)  
10月電気料金全10社値上げ

(2) 評価 (3点: 良い, 2点: 普通, 1点: 良くなかった)

服装	姿勢	声の大きさ	話の内容	合計得点
3	3	3	2	11

(3) 良かったところを書く  
聞きやすかった。

(4) 直した方がよいと思ったところを書く  
特になし

(5) 話を聞いてどう思いましたか?  
自分も節約をしてみたい。



（評価する様子）

⑤ 全体発表会…各グループで得点が高かった人に発表させクラス全員に評価させる



（全体発表会の様子）

(4) 評価・分析・課題

新聞を読むことがほとんどない生徒たちであったが、新聞を読む機会を与え、金融との関わりを考えさせながら、個別学習で資料にまとめ、グループ学習での発表を通し、相手に分かりやすく伝える表現力が身についた。また、他の生徒の発表を聞くことや評価を通し自分の発表と照らし合わせ、良かったところや悪かったところを自己分析し、反省することができた。

新聞を購読していない家庭も多いため、今後は、生徒に図書室の新聞を積極的に読むように促したい。また、新聞以外の情報収集の手段として、テレビや多くの生徒が所持している携帯電話などでニュース等を積極的にみるように促し、必要に応じてノートなどにメモをさせ

ることで、そのニュースが「私たちの生活にどのような影響を与えるのか」などを考える力が身につくよう教員側から声掛けをしていきたい。

#### 4 株式と金融…3年3組の生徒を対象、総合実践の授業で実施

##### (1) 目的

株式について学ぶとともに、株式市場と世界（日本）経済との関わり及び簿記との関連性も学ばせることにより、生徒に株式について興味・関心を持たせ、知識を身に付けさせる。

##### (2) 実証学習

##### ① 株式の基礎学習…株式に関する知識と簿記との関連性を学ぶ

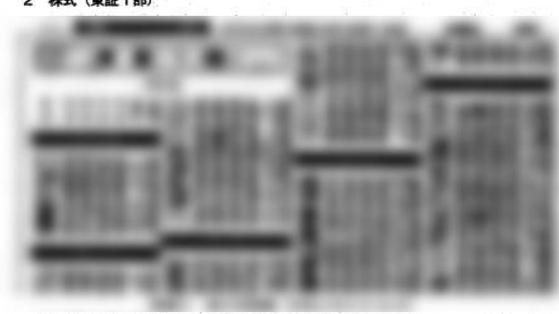
**(3) ワークシート3 (株式)**

( ) 番 氏名 ( )

株(株式) …株式会社が投資家から資金を集めたときに資金と引き換えに発行する証券

1 株主 … 会社が発行する株を購入した投資家  
(例) 1株でも買えば、その会社のオーナーの1人になれる

2 株式(東証1部)



(1) 東証1部上場  
株式市場の一つである東京証券取引所の市場第一部(東証一部)に株式を公開すること  
ア 東証一部上場企業…大企業が多く、知名度や社会的信用度が高い  
イ 東証二部上場企業…中堅企業が多く、東証一部上場企業よりも知名度が劣る  
ウ マザーズ上場企業…ベンチャー企業が多く、東証一部・二部への上場を目指している場合が多い  
エ JASDAQ (ジャスダック) 上場企業…新興企業が多く、今後成長していく

(2) 職種…水産・飲食、建設など

(3) (銘柄) …会社名(トヨタ・京セラなど)

(4) (始値 (はじめて)) …取引がスタートして、最初に付いた値段(価格)

(5) (高値 (たかね)) …取引市場で、1日とか1か月といった一定期間のうちでついた最も高い値段

(6) (安値 (やすね)) …取引市場で、1日とか1か月といった期間のうちでついた最も安い値段

(7) (終値 (おわりね)) …取引所で立会時間の最後に行われる取引で成立した値段

(8) (前日比) …ある時点の株価とその前日の終値との差額を比較した値を表す相場用語。土曜日・日曜日や祝日などの休場日を挟む場合は、直近の立会が行われた日の終値を比較の対象とする。

(9) (出来高) …期間中に成立した売買の数量のこと。株式の場合、1日1週間など、ある一定期間内に売買が成立した株数を指します。

3 株式は3通りの方法で儲ける

(1) 値上がり益で儲ける  
株主は買った株が値上がりしたときに売れば、その分が儲けとなります。

(2) 業績に応じた利益で儲ける  
・株主には会社が得た利益の一部が還元(配当金)されます。  
・配当は2~3%程度です。

(3) プレゼントで儲ける  
株主優待…配当と同じく株を持っている人に対し、会社の利益を還元する一つの制度。  
(例) レストランチェーンなら食事券、食品メーカーや飲料メーカーなら自社製品、映画会社なら映画の鑑賞券など、その会社の製品や、あるいは割引券などがもらえます。

4 簿記との関連性(計算式と仕訳)

【株式の買い手】

演習1: 令和3年4月12日 株を安値で購入  
A会社の株式100株を、1株につき( 16,515 )で買い入れ、代金は小切手を振り出して支払った。※買入手数料は含めない。

① 計算式  
・有価証券 = 買入価額 × 株数

16,515 × 100 = 1,651,500

② 仕訳

有価証券 1,651,500 当座預金 1,651,500

##### ② 個別学習…株価を記録→株価表・グラフ作成(4月~11月まで(月1回))

##### ア 株価を記録

##### ア 株価を記録

( ) 番 氏名 ( )

1. 職種 ( )

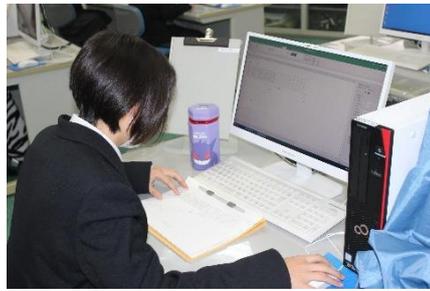
2. 銘柄 ( )



日付	4/12	4/21	5/13	6/17	7/16	8/17	10/15	11/16
始値	16875	15915	16750	19300	20785	19340	20895	20865
高値	16875	15985	16860	19450	20965	19390	21495	21050
安値	16515	15595	16230	19220	20690	19030	20895	20845
終値	16540	15615	16345	19330	20690	19175	21435	21050

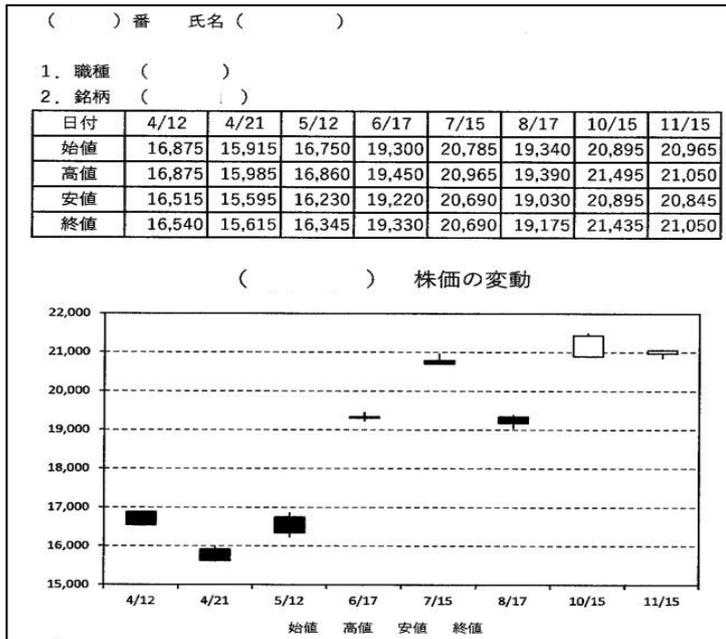
(株価を記録)

イ PCで株価を入力



(PCで株価を入力)

ウ 株価表とグラフ作成



エ 表とグラフを分析しながら資料作成

**金融教育 (株式と金融) 個別学習**

( ) 番 氏名 ( )

1 職種  
私の選んだ株式の職種は、です。

2 銘柄  
銘柄はです。

3 どんな会社  
日本の総合エレクトロニクスメーカー、総合ITベンダーの会社です。

4 簿記との関連性  
私の選んだの株価は、4月12日の安値は16,515円でした。  
11月16日の高値は21,050円に株価が上がりました。  
4月12日の株式を11月16日に100株売却したときの有価証券売却損(益)は、 $(21,050 - 16,515) \times 100$ 株 = 453,500円したがって、有価証券売却益は453,500円になりました。

5 一番株価が上がった月は  
(1) ( 10 ) 月で  
(2) 1株の株価(高値) : ( 21,495円 ) です。  
(3) 株価が上がった理由は  
・外国人投資家の買いが継続しているから。

6 一番株価下がった月は  
(1) ( 4 ) 月で  
(2) 1株の株価(安値) : ( 15,615円 ) です。  
(3) 下がった理由は  
・為替変動によるPCなどのハードウェア製品の収益性の低下を見込んでいることが考えられる。  
・ビジネスモデルの変革に伴う戦略投資費用を織り込んでいることが考えられる。

7 今回の株式の学習で何を学んだことは  
の場合は、通信システム、情報処理システムおよび電子デバイスの製造・販売ならびにそれらに関するサービスの提供を行っているため、外国人投資家や為替変動、戦略投資費用による株価の影響が大きかった。

③ グループ学習（発表・意見交換・評価（生徒間による点数付け））

④ 全体発表会…各グループで得点が高かった人に発表させクラス全員に評価させる

**金融教育（株式と金融）発表会**

( ) 番 氏名 ( )

1 発表者名 ( )

(1) 職種 ( ), 銘柄 ( )

---

(2) 評価（3点：良い，2点：普通，1点：良くなかった）

服装	姿勢	声の大きさ	話の内容	合計得点
3	3	3	3	12

(3) 良かったところを書く  
 ・声の大きさが良い。上がった理由と下がった理由がはきりわかった。

(4) 直した方がよいと思ったところを書く  
 ・なし

(5) 話を聞いてどう思いましたか？



(全体で発表する様子)

(3) 評価・分析・課題

情報処理科の生徒は、商業科目の簿記やビジネス基礎の授業の中で株式の役割と株式の売買に関する仕訳などの学習を通し、ある程度は株式についての知識は身につけている。しかし、本授業で新聞に掲載されている東証一部の株価表の見方や株主優待制度など初めて学ぶこともあり、生徒にとって勉強になったことも多いと思う。今回の授業では、模擬取引（生徒たちに東証一部の株式を100株購入させた前提）を体験させることで、生徒は購入企業の事業内容や業績のことを調べたり、PCを活用して株価表とグラフを作成した。また、生徒には株価が上がった理由や下がった理由を新聞やインターネットで調べさせたうえで資料にまとめて発表させることで、分析力と表現力を身に付けさせることができた。生徒には、今後も株式市場と経済との関わりが、私たちの生活にどのような影響を与えるのかも考えていってほしい。

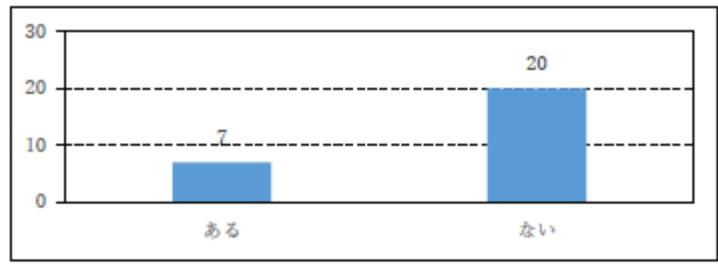
5 ライフプランと金融

(1) 目的

- ・ 将来のライフプラン（人生設計）の意義を考えさせる。
- ・ ライフイベントとお金の関係を考えさせる。
- ・ 自分のライフイベント表を作成させる。

(2) 実態調査1…（27人回答）

Q1 あなたはライフプランについて、今までに考えたことがありますか？



Q 2 「ある」と答えた人は、どのような人生設計を考えましたか？

- ・ 高校→看護学校→看護師
- ・ どの学校に進むかどうか
- ・ 専門学校に入る→県外の就職先を探す
- ・ 20代～ 貯金, 30代海外
- ・ 27歳くらいで日本一周旅行に行く

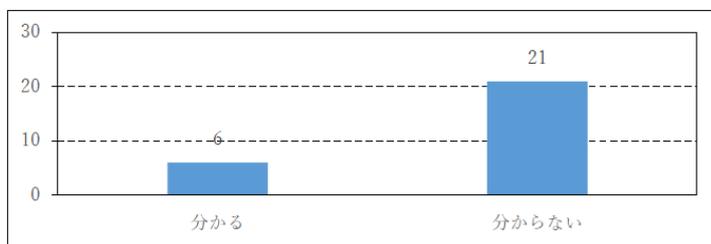
Q 3 あなたにとっての将来のライフイベントは、何だと思いますか？

- ・ 就職→結婚
- ・ 成人式→入社式→結婚式
- ・ 結婚→家を建てる
- ・ まだ分からない (18人)

Q 4 人生の三大資金とは何だと思いますか？ (複数回答)

- ・ 生活費 (12人)
- ・ 教育費 (11人)
- ・ 住宅費 (5人)
- ・ 税金 (4人)
- ・ 老後の資金 (3人)
- ・ 食費 (3人)
- ・ 医療費 (2人)
- ・ 保険料 (2人)
- ・ 娯楽 (2人)

Q 5 あなたは給与明細から基本給の他に、どのような手当があるのか。また、どのようなものが控除 (給与引) されているのか分かりますか？



Q 6 「分かる」と答えた人は、どのような手当, または控除があるのか書きなさい。

- [手当] 通勤手当, 残業手当, 休日出勤手当, 住宅手当, 家族手当  
[控除] 所得税, 保険料, 年金

(3) 外部講師による金融教育Ⅱ… (生徒26人参加)



(講話の様子)

・講話内容（調べ学習含む）

ア ライフプランの意義について学ぶ

イ ライフイベントについて ※インターネットを活用した調べ学習



（インターネットを活用した調べ学習）

ウ ライフイベント表の作成

・ 20代前半（20人），20代後半（4人），30代前半まで（2人）

[Aさん]

令和3年10月7日作成

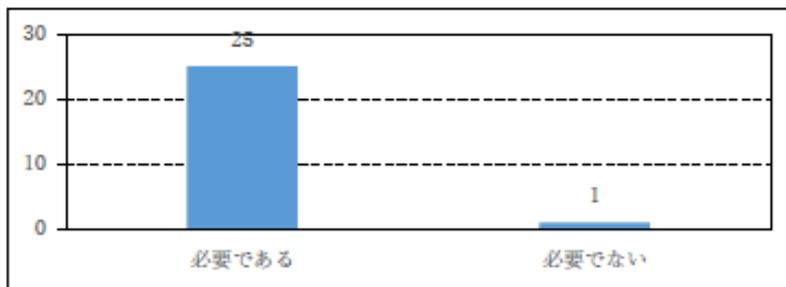
年齢	18	19	20	23	25
イベント費用	運転免許30万 短大入学30万	友達と旅行10万	成人式20万 スーツ購入10万 車購入80万	猫を飼う5万	旅行10万
累計	60万	70万	180万	185万	195万
年齢	25	27	29	31	33
イベント費用	旅行10万	キャンプ5万	結婚式100万 新婚旅行50万	家を買う( )万	出産50万
累計	205万	210万	360万	360万+( )万	410万+( )万



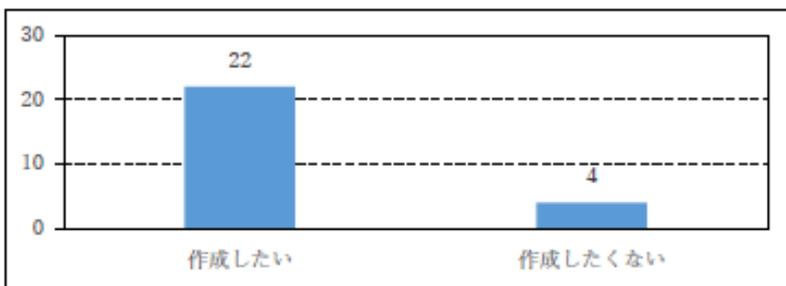
（ライフイベント表の作成）

(4) 生徒の実態調査2… (26人回答)

Q1 ライフプランは必要だと思いますか？



Q2 あなたは、今後自分のライフプランを作成したいと思いますか？



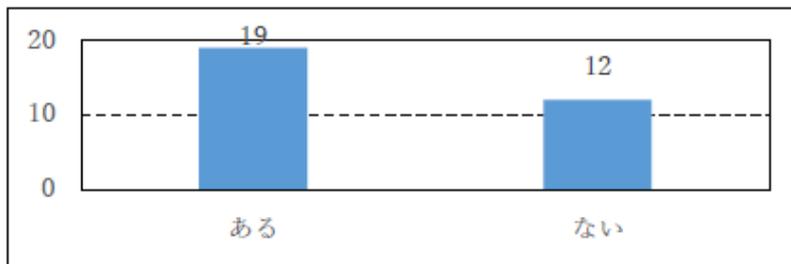
6 銀行・キャッシュレスを学ぶ… 3年3組の生徒を対象，課題研究の授業で実施

(1) 目的

実際に金融に関わっている外部講師の方から金融に関する講話をしていただくことにより，生徒に金融の本質を学ばせるとともに，金融に興味・関心を持たせることで，今後の生活に役立てるようにする。

(2) 実態調査1 (事前調査) … (31人回答)

Q1 あなたは金融機関を利用したことがありますか？



Q2 キャッシュレスとは何か，知っていますか？



- (3) 教材作成 (ワークシートなど)
- (4) 実証学習 (ワークシートを活用)

5 金利・資金の貸借において借り手から貸し手に支払われる利息(貸借料)の、貸借された金額(元金)に対する割合。

(問題) 銀行の各商品に ¥1,000,000 預けた場合の税引き後及び10年後の利息はいくらになるか。ただし、利息に利息はつかないものとする。  
(2021年10月18日現在 年%)

商品名	期間	税引き前	税引き後	利息(1年)	利息(10年)
普通預金		0.001	0.0008%	8	80
定期貯金	1年	0.002	0.001%	10	100
定額貯金	1年	0.002	0.001%	10	100
米ドル定期	1カ月	0.010	0.008%	80	800

6 履修との関係

(1) Aさんは 銀行に現金 ¥1,000,000 1年間定期預金に預け入れた。  
定期預金 ¥1,000,000 / 30日 ¥1,000,000

(2) 1年後にAさんは、銀行から定期預金 ¥1,000,000 を解約し、利息(税引き後 0.0008%)と一緒に現金で受け取った。

ア 利息の計算  
 $1,000,000 \times 0.0008\% = 800$

イ 仕訳  
現金 ¥1,000,000 / 定期預金 ¥1,000,000  
受取利息 80

(金利と利息計算, 仕分作成)

(4) ワークシート4 (キャッシュレス)

( )番 氏名 ( )

1 代金の支払い方法

1 電子マネー

「電子マネー」とは、一般に、利用する前にチャージを行うプリペイド方式の電子的な決済手段を指します。利用者は、電子的なデータのやり取りを通じて、現金(貨幣や紙幣)と同じように、モノを買ったりサービスを受けたりすることができます。代表的な電子マネーには、鉄道会社や小売流通企業が発行するものがあります。

電子マネー

図1 電子マネー

2 QRコード決済

QRコード決済の支払い方法はストアスキャンとユーザースキャンの2種類です。どちらの方法で支払う場合でも、まずはユーザーがスマホに決済用のアプリをインストールしなければなりません。支払い前にアプリを起動させて、バーコードを読み取ることで利用できます。

(1) 支払方法

ア ストアスキャン

「ストアスキャン」とは、ユーザーがアプリを立ち上げてバーコードを表示し、店舗側がユーザーのバーコードをスキャンして読み取り、金額を入力して支払いをする方法です。

↓

ストアスキャンで支払いをする場合、店舗側もバーコードを読み取るための専用のスキャナー、スマホ、タブレットを用意しておく必要があります。

(キャッシュレスとは何かを学ぶ)



(PCの電卓機能で利息計算)



(キャッシュレスの学習)

(5) 外部講師による金融教育Ⅲ

・講話内容

- ① 新しい銀行の役割について
- ② キャッシュレスについて

(6) 生徒の感想

感想

銀行について、今まで知らなかったことが多く、とてもいい経験になりました。今から銀行を使うことが多くいいと思うので、今日聞いたことを参考にしていきたいと思っています。

## (7) 評価・分析・課題

生徒は、銀行やキャッシュレスについてワークシートを活用した事前学習を通し、基本的な知識を身に付けたうえで、金融関係の仕事に携わっている方より講話をうかがった。講話をとおして、生徒は銀行やキャッシュレスについてくわしく知るとともに興味・関心を抱くことができたと思われ、これからの生活に役立てることができることを期待している。高校卒業後、生徒は金融機関やキャッシュレス決済を利用する機会が多くなると思われることから、今回の講話で学んだことを活かし、自らしっかりと考え、適切な利用を心掛けていってほしい。

## IV 研究のまとめ

### 1 研究の成果

- (1) 全校生徒を対象に全教員の協力のもとに展開した「お金の管理」への取り組みは、生徒に自分のお金について「どのようにすればしっかりと管理できるのか」を考えさせる良い機会となった。特に普通科の生徒にとっては、小遣い帳の作成や収支報告書の分析を通し、簿記学習に少し触れることで、収支の感覚を身に付けられたと思う。
- (2) 担当教員と生徒が作成した金融・金銭に関するワークシートを活用することにより、生徒にお金の管理の仕方や銀行・株式のことなどについて知識を高めさせることができた。また、携帯電話を活用したキャッシュレス決済のメリット・デメリット、家計簿のしくみの学習などから、今後生活するうえで何が必要かを生徒に考えさせることができた。
- (3) 新聞記事を活用した金融教育により、生徒に今の経済情勢が私たちの生活に大きな影響を与えていることを学ばせることができた。また、生徒に株価の変動が、経済状況や新型コロナウイルス感染症の動向に大きく影響を受けていることなどを考えさせることで、金融経済に対する分析力を身に付けさせることができた。
- (4) 実際に金融機関で働いている外部講師の方から、銀行の仕事には預金者等との窓口業務のほかにも、自治体との連携協定による地域への貢献事業やなどSDGsを通じた社会貢献など金融には様々な役割があることを学んだ。さらに、コロナ禍にともなう電子取引の増加がキャッシュレス決済の普及を後押ししていることや、金融・経済環境の変化などに合わせたライフプランの役割と作り方を丁寧に教えていただくことで、生徒は興味・関心を持って金融の本質を学ぶことができた。

### 2 今後の課題

#### (1) 全校生徒を対象…LHR

- ① 「お金の管理」に関しては、今後も引き続き、生徒が主体的に領収証の管理、小遣い帳の作成、収支報告書の作成・分析が月ごとに管理できているかどうか実態調査で確認し、高校在学中及び卒業後も、しっかりと自分の「お金の管理」ができるように促す。
- ② 外部講師による金融・金銭教育では、来年度は多くの生徒が学習できるよう全校生徒を対象とした講演会を企画したい。講演会では講話だけでなく、体験的な学習ができるよう内容を講師と相談し、生徒が金融に興味・関心を持ち実際の生活に役立たせることができるよう工夫を図る。

#### (2) 情報処理科3年生を対象…課題研究

- ① 来年度以降も情報処理科の3年生の課題研究の科目の中で、本年度活用したワークシートでの学習を進める。必要に応じて新しいワークシートを作成し、より実践的な学習を行うとともに、教科間連携（商業）を意識した金融教育を行う。

- ② 新聞を活用した金融・金銭教育では，来年度も新聞記事を題材としたグループ学習を行い，コミュニケーション能力の育成を図りたい。株式の学習においても，生徒に模擬投資を行う企業を選択させ，実際の経済情勢と関連させながら分析力を身に付けさせたい。

〔 引用・参考文献 〕

- 遠山真人監修 『図解でわかる 金融のしくみ』 2017年 8月 アニモ出版
- 戸谷圭子著 『イラスト図解 銀行のしくみ』 2019年10月 日本実業出版社
- 安垣理著 『株の入門書』 2020年 6月 高橋書店